



132th

青森県立八戸盲学校グランドデザイン

(学校経営構想)



【本校の特色】

- 個に応じた指導
- 併設されている聾学校との教育活動の展開
- 恵まれた立地（豊富な社会資源）
- 充実した相談支援センター的機能（併設されている聾学校との協働）

【学校教育目標】

心豊かに、たくましく生きぬく人間を育成する。

【校訓】

健康 自学 協調 実践

【目指す学校の姿】

子供一人一人の教育的ニーズに応じた教育活動を推進するとともに当校に期待される専門性を発揮し地域貢献する。

○学ぶこと

- ・ 基本的生活習慣
- ・ 学習の基礎学力
- ・ 自己理解・他者理解
- ・ 見えにくさを補うための手段や方法
- ・ 社会のルール

○学び方

- ・ 毎日の運動や部活動 ・ 体験的学習
- ・ 交流及び共同学習、集団活動
- ・ 道徳科を中心とした学校生活全般
- ・ 一人一人に応じた自立活動
- ・ ソーシャルスキルトレーニング

○目指す子供像

- ・ たくましい心と体をつくる
- ・ 探究心をもって学習する
- ・ 友達のよさを認め互いに協力する
- ・ 身に付けたことを社会生活に生かす

小・中学部連携した学びの連続性

自立と社会参加へ向けた基礎となる学び

○チーム八盲（指導体制・連携）

- ・ 指導力・専門性の向上
- ・ 核になる観察や体験の設定
- ・ 集団活動・交流及び共同学習の推進
- ・ キャリア教育の推進
- ・ 食育（栄養教諭の活用）
- ・ 情報の共有・働きやすい環境作り

○安心・安全な学校づくり

- ・ I Z D（いじめぜったいだめ）
- ・ 避難訓練 ・ 交通安全教室
- ・ 不審者対応訓練 ・ 情報モラル教育
- ・ 関係機関との連携

○開かれた学校づくり

- ・ 地域との交流 ・ 学校評議員会
- ・ 相談支援センター ・ 研修会の実施
- ・ 学校公開や理解啓発活動
- ・ Webサイトでの情報発信
- ・ P T A活動の充実

本校は全く目の見えない児童生徒だけではなく、はっきり見えない、見える範囲が狭い、色の区別がうまくつかない等、見え方に不便がある児童生徒が学ぶ学校（小学部・中学部）です。